

その他の建築工事業におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

| 2017 年 発生 月 | 時間 | 死傷災害発生事例 | 年 齢 | 労 働 者 規 模 |
|----------------------|-------|--|--------|-----------------------|
| 2 | 11~12 | 被災場所1階の焼肉店の改装工事現場において、コンクリート研りガラ収集作業を行っていた。作業前に再利用する間仕切りパーティション（1800mm×1400mm×80mmのガラス製）の安定度合を左右にゆすり確認を行った後、作業を行っていたが、突然、後方から覆い被さり、下敷きになり被災してしまった。覆い被さって来たガラス製パーティションは、重量200~300kgと思われる。下敷きになった結果、腰椎部分の骨折と肋骨を骨折し全治3ヶ月になるものと思われる。パーティションの固定が甘かった為に倒れたと思われる。 | 33 | — |
| 2 | 11~12 | GH改修工事のA棟3階廊下で、カーペット撤去後の床に付着していた接着剤のケレン作業で壁に立て掛けて仮置きされていたパーティクルボード（1800×600×20、約15kg）4枚をずらして横移動しようとしたところパーティクルボードが倒れ、右大腿部の膝上に角が当たり挫創した。 | 62 | 1 ~ 9 |
| 2 | 15~16 | 解体現場で足場の撤去作業の際、産廃を積み上げている上を歩いていると体勢を崩し滑り落ちた。 | 43 | 10 ~ 29 |
| 3 | 11~12 | 被災者は同僚3名と当社倉庫前において、作業に必要な道具類と酸素ビン等をトラックに積み込み作業中、酸素ビンを強く押した際、隣の酸素ビンとの間で右手小指を挟んで裂傷を負った。 | 45 | 10 ~ 29 |
| 3 | 11~12 | 重機でダンプの上にある大ガラをブレイカーで割っている作業中に、割ったガラの一部がダンプ右後方（重機の左前当たり）で作業をしていた被災者の右手に当たった。 | 35 | 10 ~ 29 |

| | | | | |
|---|-----------|---|----|---------------|
| 3 | 1~2 | リフォーム工事現場にて浴室解体作業中、1人で力一杯浴槽を引き上げようとした時、右肩からグジュと音がし、右肩腱板断裂を負った。 | 59 | 1 ~ 9 |
| 3 | 10~11 | 顧客宅の瓦葺き替え工事において、古瓦を下ろしている時、鬼の裏の銅線が体に引っ掛かり、落ちそうになったので体をひる返したところ、右ひざ辺りに瓦が置いてあり、右ひざを打ちつけて負傷した。 | 31 | 1 ~ 9 |
| 4 | 11~ 12 | 屋根修繕工事現場（屋根上）において、古い日本瓦を取り除き、簡易リフトに載せようと身体をひねった際に、腰部に激痛が走りその場にうずくまってしまった。同僚と一緒に地上に降り、その日は安静にしていたが痛みが治まらなかった。 | 43 | 1 ~ 9 |
| 7 | 13~14 | 会社の資材置き場（川下）にて足場の資材（クランプ）をコンテナの中に運ぶ片づけ作業中、足元のコンクリートブロックに気づかず踏みつけて、足をひねって資材を持ったまま転倒し負傷した。右第5中足骨骨折 右足関節前距腓靭帯損傷 | 42 | 1 ~ 9 |
| 7 | 14~ 15 | 資材置場で分別のため、ガラス片についたテープをはがそうとして右手を負傷した。 | 21 | 1 ~ 9 |
| 7 | 13~ 14 | 解体したガラスをトラックに載せ産廃へ搬出する作業を行っている際、ガラス（750mm×900mm）を肩の高さまで持ち上げ歩行中、ガラスにヒビが入っていたためにヒビから割れて、右手肘下に当たり、裂傷を負った。 | 25 | 30 ~ 49 |
| 7 | 1~2 | 3階改修現場において、硝子を取り外し、脚立を降りる際にバランスを崩し、取り外して立て掛けていた硝子に右手を掛けた際、その手が滑り、右手人差し指第一関節付近を負傷した。 | 47 | 10 ~ 29 |
| 7 | 9~ 10 | 解体工事現場にて、安全靴を着用し解体作業中に、建物から外壁のコンクリート片が外れ、真下で作業していた被災者の左足の甲に落ち、左足の小指以外の指4本を骨折した。 | 54 | 1 ~ 9 |
| 9 | 15~ 16 | 駅地下1階コンコースの手洗所内において、壁面の解体工事作業をしているときに、作業員が既存のALC壁パネルの一部を取り外そうとして上部結合部を切断したところ、通常は前に倒れるはずの壁パネルが、切断の勢いで横に滑り、近くにいた被災 | 32 | 10 ~ 29 |

| | | | | |
|----|-----------|--|----|-------------|
| | | 者が避けたものの被災者の足に接触して被災した。 | | |
| 11 | 10~ 11 | 置場で足場材を積み込み時、荷が崩れ足が挟まり左足を骨折した。 | 27 | 1 ~ 9 |
| 12 | 12~13 | 作業場の土場で、ラックに入れている瓦を上と下で片づけ中、上の瓦が荷崩れし、下で作業をしていたところに瓦が落下し、右手を負傷した。 | 28 | 1 ~ 9 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html